

研究名

: 当院における胃 ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）の治療成績と安全性の検討

1. 研究の目的

当院において胃腫瘍（早期胃癌または胃腺腫）に ESD を施行した患者さんを対象として、患者さんの背景や病変・手技が治療成績および合併症に与える影響を検討することを目的としています。さらに、当院のデータと既報告で、治療成績および合併症も比較検討します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当院消化器内科にて 2018 年 7 月より 2022 年 7 月の間に ESD を受けた 20 歳以上の胃腫瘍（早期胃癌または胃腺腫）の患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後（院長の許可後）～2023 年 3 月
- ③ 研究方法：当院の診療録（電子カルテ）より本研究に必要な臨床データを収集し、解析評価する

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、抗血栓薬の有無、
病変部位、肉眼型、腫瘍長径、切除長径、深達度、組織型、UL の有無、H.pylori 感染状態
手技背景（治療時間、複数切除、切除形式）

**※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、
個人情報は保護されます。**

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関及び研究責任者

福岡徳洲会病院 消化器内科 庄司裕佳子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

福岡徳洲会病院 消化器内科 庄司裕佳子

住所：〒816-0864 春日市須玖北 4-5

☎：092-573-6622（代表） 月～金 9：00-17：00

2022年7月29日作成



[【220803】目次へ戻る](#)



[全体の目次へ戻る](#)